

新発田市教育委員会令和4年4月定例会 会議録

○ 議事日程

令和4年4月5日（火曜日） 午前9時30分 開会
豊浦庁舎 2階 教育委員会大会議室

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 前回定例会及び臨時会会議録の承認について

日程第3 教育長職務報告

日程第4 議事

議第1号 新発田市いじめ防止対策等に関する委員会委員の委嘱について

日程第5 その他

（1）令和4年新発田市議会2月定例会報告

○ 会議に付した事件

議事日程に同じ

○ 出席者

工 藤 ひとし 教育長
関 川 直 委 員（教育長職務代理者）
笠 原 恒 子 委 員
村 川 孝 子 委 員
山 崎 由 紀 委 員

○ 説明のため出席した者

教育次長 鶴巻 勝 則
教育総務課長 橋本 隆 志
学校教育課長 小野沢 謙 一
学校教育課教育センター長
中野 隆 一
文化行政課長 山口 幸 恵
中央図書館長 庭山 恵
生涯学習課長 井浦 智 明
青少年健全育成センター所長兼児童センター所長
古田 潤子

○ 書記

教育総務課補佐 本田 陽子

教育総務課教育総務係長

杉 林 直 樹

○ 議 事

○工藤教育長

ただいまから、教育委員会令和4年4月定例会を開会いたします。

今年度最初の定例会でありますので、会議の前に私から一言、御挨拶申し上げます。

令和4年度がスタートしましたが、今まで誰も経験したことのない新型コロナウイルス感染症拡大の中、子ども達は苦しい思いをし、我慢を強いられながらも頑張っています。また、交通事故等で亡くなる子が例年1人はいることが常でしたが、昨年度は命を失う子もなく無事に過ごせたことを、本当に嬉しく思っております。

学校の先生方にはコロナ禍で大変な中、子ども達の成長のために御尽力いただきました。また、教育委員の皆様には子ども達のために御指導や御助言をいただきまして本当に感謝申し上げます。今年度もよろしくお願ひいたします。

当市の教育委員会が「ひとが第一 ひとが大事」というスローガンを掲げてから、今年度で4年目になります。やるべきことは多々ありますが、人を思いやる気持ちや人に敬意を表する気持ち、人を大事にしていこうという思いは、これからも新発田の教育の根底に据えていきたいと考えております。その1つが「しばたの心継承プロジェクト」であり、自分の地元に愛着と誇りを持つことは、健全なる自尊感情の育成に結びつくことだと思っております。

長く人権教育・同和教育を続けてきた市内の小中学校の中で、昨年度、住吉小学校が博報堂教育財団の博報賞と文部科学大臣賞をダブル受賞するという快挙を成し遂げました。地域の皆さんと学校の取組の賜物だと思っております。

そして以前から行っている食育推進事業の「食とみどりの新発田っ子プラン」を合わせた3つの柱に沿って今年度も取り組んでいこうと考えております。教育委員の皆様から御助言や御指導をいただきながら、子ども達の根の部分をしっかりと育て、学力、不登校、いじめ等の問題解決に向けても御協力をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

○工藤教育長

次に山崎由紀委員におかれましては、市議会の同意をいただき、当市の教育の充実のために御尽力を賜りたいと思います。初めての山崎由紀委員をお迎えしての会議ですので、最初に山崎委員より一言御挨拶をお願いいたします。

○山崎委員

敬和学園大学より参りました山崎由紀と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

敬和学園大学では、人文学部の英語文化コミュニケーション学科に所属しており、私自身は19世紀末から20世紀に変わる頃のアメリカの歴史、特に移民史とキリスト教会史が専門です。昨今のウクライナの件もありますが、国籍の違う国で弱き立場にある方達に关心を持って研究してまいりました。

大学ではアメリカ史、現代アメリカ社会、時事英語等の授業を担当しておりますが、大学の広報、国際交流、外国語教育、ボランティア教育等の仕事にも携わってまいりま

した。拙い経験ではありますが、今回拝命した御仕事に役立てていくことができればと考えております。教育委員会に携わる皆様方が、当市の魅力を教育を通してどのように発信していきたいと考えておられるのか、難しい問題がある中で、どのような立場を最も大切に考えておられるのか、といったことをなるべく早い期間に学ばせていただきながら、少しでもお役に立てればと考えております。拙いところも多いと思いますが、御寛容に御指導いただきますよう、これからどうぞよろしくお願ひいたします。

○工藤教育長

ありがとうございました。山崎教育委員を新たに教育委員会にお迎えできて大変嬉しく思っております。よろしくお願ひいたします。

○工藤教育長

事務局も新たなメンバーとなりましたので、教育委員の皆様からも御挨拶をいただきたいと思います。

初めに、関川直教育長職務代理者、お願ひいたします。

○関川職務代理者

今年度も大変お世話になりますが、よろしくお願ひいたします。

早いもので教育委員に就任して10年が経過し11年目になります。わからないことも多く、お世話なることも多いと思いますが、よろしくお願ひいたします。

○工藤教育長

ありがとうございました。続きまして、笠原委員、お願ひいたします。

○笠原委員

笠原恭子と申します。新高校3年生、それから新中学1年生の子供がおります。保護者の立場で、保護者の方達の意見等についてもこの会議でお話ししていきたいと考えております。2期目最後の年になりますが、今年度もよろしくお願ひいたします。

○工藤教育長

ありがとうございました。続きまして、村川委員、お願ひいたします。

○村川委員

村川孝子です。今年3年目になりますが、教育委員の仕事を拝命以降は、ほぼコロナ禍の期間でした。皆様の頑張りを目の当たりにし、本当に素晴らしい教育委員会であると実感した日々がありました。よろしくお願ひいたします。

○工藤教育長

委員の皆様、ありがとうございました。続きまして、4月の人事異動により、事務局職員に異動がございました。また、山崎委員が新たに就任されましたので、鶴巻教育次長から事務局職員の紹介をお願ひいたします。

【各職員紹介 省略】

○工藤教育長

それでは、会議に入ります。

はじめに、日程第1　会議録署名委員の指名についてであります。笠原委員を指名いたします。よろしくお願ひいたします。

○工藤教育長

日程第2　「3月定例会」、「2月臨時会」及び「3月臨時会」の会議録の承認についてお諮りします。既に送付しております会議録について、質問等はございますか。

○工藤教育長

ないようですので、承認の方の挙手をお願いいたします。

○工藤教育長

挙手全員ですので、「3月定例会」、「2月臨時会」及び「3月臨時会」の会議録は承認されました。

○工藤教育長

続きまして、日程第3　教育長職務報告を行います。

職務報告については、既に送付しております教育長職務報告（令和4年3月1日～令和4年3月31日分）及び令和3年度教育委員会主な事務事業進捗状況（第4四半期）のとおり報告いたします。主な事務事業の進捗状況について、事務局から補足説明がありましたらお願ひいたします。

○工藤教育長

ないようですので、委員の皆様から御質問等がございましたら、お願ひいたします。

○工藤教育長

ないようですので、教育長職務報告及び主な事務事業進捗状況につきましては、報告のとおりとしてよろしいでしょうか。

○工藤教育長

異議なしと認め、教育長職務報告及び主な事務事業進捗状況については、承認されました。

○工藤教育長

次に、議第1号　新発田市いじめ防止対策等に関する委員会委員の委嘱について、審議を行います。小野沢学校教育課長から説明をお願いいたします。

○小野沢学校教育課長

議第1号　新発田市いじめ防止対策等に関する委員会委員の委嘱について、御説明いたします。議案は2ページ、議案に係る資料は1ページです。

議案に係る資料1ページを御覧ください。新発田市いじめ防止対策等に関する委員会委員の任期が令和4年3月31日で満了になることから、令和4年4月1日付けで委員

名簿記載の6人を次期委員として委嘱するものです。

名簿の1番中川委員から、名簿の5番寺野委員までは再任、名簿の6番古田青少年健全育成センター所長は新任となります。任期は令和4年4月1日から令和6年3月31日までの2年間です。説明は以上です。

○工藤教育長

この件について、御質問等がございましたらお願いいたします。

○工藤教育長

御意見、御質問がないようですので、議第1号は承認することとしてよろしいでしょうか。

○工藤教育長

異議なしと認め、議第1号は承認されました。

○工藤教育長

それでは、日程第5 その他に入ります。

(1) 令和4年新発田市議会2月定例会報告について、鶴巻教育次長から説明をお願いいたします。

○鶴巻教育次長

令和4年新発田市議会2月定例会について報告いたします。2月定例会では、一般議案、補正予算議案及び令和4年度当初予算の審議がありました。

最初に代表質問関連ですが、この度は5会派のうち4会派から教育委員会に関する質問をいただきました。資料の「令和4年新発田市議会2月定例会報告」の1ページ目を御覧ください。質問内容は、新型コロナウイルスワクチン接種及び子宮頸がん予防ワクチン接種関連、小中学校の労働環境について、「住みよいまち日本一、健康田園文化都市しばた」を実現する4つの柱の新たな事業等について、青少年育成について、学校統合に関する質問があり、それぞれ教育長から御答弁いただきました。

続きまして2ページを御覧ください。一般質問では11名の市議会議員のうち9名から教育委員会に関する御質問をいただきました。内容は、当市の文化財関連、コロナ禍における学習環境の現状と課題、ヤングケアラー関連、自宅療養者・濃厚接触者の急増に対しての新発田市の課題、コロナ禍の生活支援、人権侵害・差別の根絶に向けて、コロナから市民のいのちとくらしを守るために、第3回教育委員会の事なかれ主義と組織的問題、と幅広く質問をいただき、教育長にそれぞれ丁寧な答弁をしていただきました。答弁内容及び再質問・再答弁の内容については、3ページから32ページに詳細を掲載しております。

また、令和4年2月の定例教育委員会で御承認いただいた「令和3年度新発田市一般会計補正予算第18号」、「令和3年度新発田市一般会計補正予算第19号」及び「令和4年度新発田市一般会計予算」については、社会文教常任委員会及び一般会計予算審査特別委員会において審査のうえ、それぞれ可決すべきものとして承認されました。これを受け、3月24日の本会議で可決いただきました。各委員会の審査状況等については、33ページから52ページに掲載しておりますので、御確認ください。

○工藤教育長

ありがとうございました。新発田市議会2月定例会の報告について、御質問等があればお願ひいたします。

○笠原委員

51ページの板倉委員さんの質問の中に、「(仮称) こども運動広場整備事業」の図面はいつでも提供できると記載がありますが、これは一般市民も可能でしょうか。それとも、公表時期等がありますでしょうか。小さいお子さんをお持ちの保護者は気にされている方もおり、どこにできるのかといった話もよく聞きます。

○工藤教育長

古田青少年健全育成センター所長、お願ひいたします。

○古田青少年健全育成センター所長

委員会翌日に資料を各委員にお渡しし、情報提供を行いました。市民の皆様に対して現在公表等は行っていませんが、今後は行う方向で進めていきたいと考えております。

○鶴巻教育次長

今年度中に改修工事が始まる予定です。竣工が近くなったら広報しばた等で市民の皆様にも御案内する予定ですが、その際に図面等の資料もお示しできると考えております。今現在お見せできないことはありませんが、一般的に文書を掲示するといった対応はしておりませんので、御理解いただきたくお願ひいたします。また、工事の進捗状況により、教育委員の皆様にも機会を見て内覧等を行いたいと考えておりますので、改めて御案内をさせていただきます。

○工藤教育長

他に御質問等があれば、お願ひいたします。

○関川職務代理者

小柳議員が教育委員会を指して「事なかれ主義」だという根拠はなんでしょうか。

○鶴巻教育次長

これまで教育委員会の場で報告してまいりましたが、小柳議員と教育委員会とのやり取りの中で、なかなか上手くいかないと感じられたことから発想されたのではないかと考えております。丁寧に対応はしてきましたが、求めに応じることができなかつこともあり、教育委員会に対して疑念を持たれたのではないかと感じております。同じような質問は今回で3回目となります。今回はいじめ問題に関する裁判が結審されたこともあり、ニュース等の報道を見られてこのような質問をされたのではないかと考えております。

○関川職務代理者

教育委員会という大切な組織に対して「事なかれ主義」と表現するべきではないと思います。議論する場がなく御本人に伝えることはできませんが、市議会議員であっても行政を担当する職員全体に関わることについて、そのような表現をされることは遺憾だと思います。

○工藤教育長

ありがとうございました。私共も丁寧に答弁はしておりますが、御理解をいただいている部分といただいている部分があると思っております。これからも市議会の場で御理解いただけるよう丁寧に説明していきたいと考えております。

○村川委員

答弁内容を見ると、学校現場で I C T の活用について頑張っているということがよくわかりました。社会的にもそういった部分の関心が高いと感じています。発達障害等のある子ども達にとっては有効な手段であるということも、様々なところから情報として流れていますが、個別最適な学びを展開するためには難しさもあるのではないかと、先日の学校訪問で思ったところです。学校現場において最適な使用を行うため、研修等を深めてもらいたいと子ども達のために願っております。

○工藤教育長

他に御質問等があれば、お願いいいたします。

○工藤教育長

大変貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。いただいた御意見を踏まえ、教育委員会事務局でもしっかりと取り組んでいきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、この件につきまして御意見、御質問等がないようでしたら、説明の通り御了承願いたいと思いますがよろしいでしょうか。

○工藤教育長

ありがとうございました。

次に、教員委員会の今後の日程予定について、橋本教育総務課長から説明をお願いいたします。

○橋本教育総務課長

今後の日程について説明させていただきます。お手元の令和4年4月5日現在の日程表を御覧ください。最上段が本日の定例教育委員会4月5日であり、来月5月10日（火）9時30分から、この会場で5月の定例会を予定しています。

新たな日程ですが、5月20日（月）三市北蒲原郡教育委員会連合協議会の定期総会と研修会を阿賀野市で開催いたします。詳しい御案内は、後日事務局から発送させていただきますが、コロナ禍ということで、情報交換会は中止が決定しております。

翌月6月7日（火）の9時30分から定例教育委員会を予定していましたが、同日午前に新発田市議会の本会議が入るという情報があるため、委員の皆様の日程を調整していただけるようであれば、同日午後開催に変更させていただきたいと考えております。現段階で予定が入っている方はおられますでしょうか。

○工藤教育長

皆さん御都合はいかがでしょうか。

○橋本教育総務課長

それでは6月7日の件は事務局で委員の皆さんとの日程を再調整させていただきます。なお、翌月7月5日（火）の9時30分から、定例教育委員会を予定させていただくこととしております。

○工藤教育長

6月定例教育委員会につきましては、再度日程調整ということでよろしくお願ひいたします。この件につきまして、他に確認したいこと等はありますでしょうか。

なお5月20日（火）の総会の件ですが、詳しい日程等については、改めて事務局から御案内を差し上げますので、よろしくお願ひいたします。

○工藤教育長

今後の日程については、よろしいでしょうか。

○工藤教育長

他に事務局から報告等がありましたらお願ひいたします。

○小野沢学校教育課長

2点御報告させていただきます。

明日から市内小学校15校、中学校10校で始業式を行い、子ども達が登校します。

3月25日で2月から始めた市独自のPCR検査が終了しました。2千人以上の子ども達の検査を行った結果、学校内で感染が拡大するということはほとんど見られなかつたため、4月以降は原則学級閉鎖や学年閉鎖を行わない形で教育活動を進めることとなりましたので御報告いたします。なお、陽性者が出了場合は、濃厚接触者の特定はもちろん行いますが、現在学校で行っている感染対策ではほぼ濃厚接触者に特定される児童・生徒はいないと判断しております。ただ、休憩時間や目の届かない場で接触がある場合もありますので、良く聞き取りをし、濃厚接触者や接触が疑われる場合は、市の簡易抗原検査キットを使用して陰性を確認してから登校していただきます。濃厚接触者となればもちろん7日間自宅待機となりますが、これまでと異なり、学級閉鎖、学年閉鎖を原則行わない形で進めますので、御理解をお願いいたします。

もう1点は、中学校の部活動についてです。まん延防止重点措置期間終了後も、当市では陽性者数が減らず高止まりの状況が続いていたため、他市町村よりも部活動には制限をかけて行ってきましたが、4月1日付けで部活動については県の基準に準じて活動できるという通知を出しました。4月4日（月）からこの基準になっております。大きく変わった点は活動時間です。これまで90分以内の活動時間としていましたが、県に準じて平日は2時間程度、休日は3時間程度の活動時間となります。また、これまで一切他校との交流や大会参加を禁じていましたが、上位大会につながる大会については参加を許可します。また交流についても県に準じて近隣2校間での交流を可能といたします。今後も感染状況や県の動向を見ながら判断したいと考えております。

○工藤教育長

当市でも感染者数が高止まりしていましたので、県の基準と比較すると慎重に対応してきました。最近は感染状況も少し良くなっていますので、小野沢学校教育課長の説明

のとおり少し緩和しましたが、すべて解除するわけではありません。中学生は少ないですが、小学生や幼稚園・保育園での感染者数は他の市町村と同様に収まっておりません。まだまだ感染者は出ており、慎重に対応したいと考えておりますので、御理解いただきたくお願ひいたします。

○工藤教育長

この件について、御質問等ありますでしょうか。

なければ他に事務局から報告事項等はありますでしょうか。

○鶴巻教育次長

資料の最後にあります「新発田市ウクライナ避難民受け入れプロジェクトチーム体制」を御覧ください。3月24日に設置されたものですが、市長から報道発表されておりますので、説明させていただきます。このプロジェクトチームは、チームリーダーである副市長が中心となって体制を整えていくこととなります。体制は、左側に記載してある住宅支援班、生活支援班、受入企業・就労支援班、こども・就学（園）支援班、健康支援班、運営資金支援班の6つの支援班で構成されています。支援体制は記載のとおりですが、主に教育委員会では子ども就学支援について携わることになります。教育次長が班長となり、関係部門として幼稚園・保育園についてはこども課、小中学校・高校・大学まで関わることになりますが、学校教育課、教育総務課、生涯学習課がそれぞれで体制を整え準備を進めることとなります。既に小中学校、幼稚園・保育園については、当市に避難されて来られた場合に備え、受入れができる学校等を調整しているところでです。高校、大学についてはこれからになりますが、実際こちらにおいてになるのかはわからない状況であり、このチームで受入体制を整えていく段階です。当市に避難されて来られた際は、安心して生活していただけるよう、体制を整えていきたいと考えております。

○工藤教育長

ありがとうございました。新発田市ウクライナ避難民受け入れのプロジェクトチーム体制が整ったという説明がありました。

他に何かありますでしょうか。

○井浦生涯学習課長

成人式について御報告させていただきます。3月20日に教育委員の皆様、関係各課の協力のもと、実施いたしました。対象人数870名のうち、参加者が579名であり、66.6%の参加率で無事実施することができました。ありがとうございました。

○工藤教育長

御苦労様でした。また、教育委員の皆様におかれましても、ありがとうございました。

他に何かありますでしょうか。

○工藤教育長

ないようですので、以上をもちまして教育委員会令和4年4月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

午前10時15分 閉会

令和4年4月5日

新発田市教育委員会教育長

委員